SPRUC 第4回 BLsアップグレード検討ワークショップ 2022年03月14日(月) 09時00分から16時10分

13:45-14:10 <データ> (座長 SPRUC幹事 藤原秀紀) SPring-8 データセンター構想 (理研/JASRI 初井宇記)



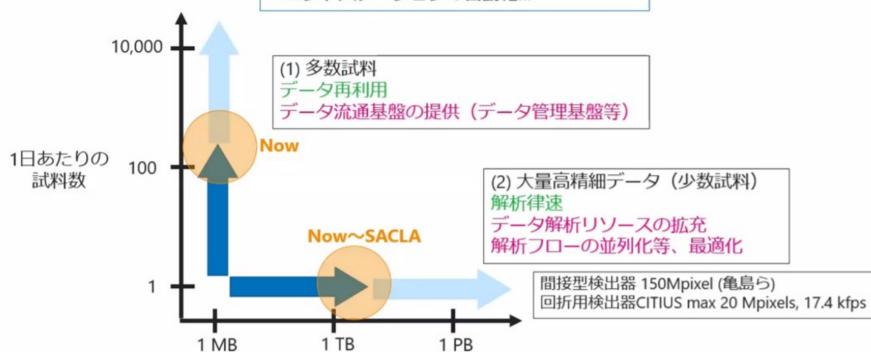
データ増大に関する類型化と課題、検討中の機能







- 光源
- 要素技術(X線光学、検出器、ロボット...)
- エンドステーションの自動化...



試料あたりのデータ量



2) 大量高精細データに対する トータルソリューション

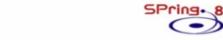
第1回データワークショップ「SPring-8データセンター構想によるデータ解析力の強化」

開催日時: 2021年12月13日(月) 14:30~17:00 開催形式: Zoomによるオンライン開催

https://dncom.spring8.or.jp/workshop/data-workshop/index.html



2) 大量高精細データ





解析律速の解消





迅速に実施

確認・粗解析まで実施

解析律速の原因と対策

計算が遅い

計算科学・リソースの確保

良い解析方法がない。新しい解析方法の探索

- ⇒ データのアクセス基盤の整備
- ➡ 統計・情報科学 (狭義のデータサイエンス)

T. Hatsui, RIKEN

5



大規模並列計算による解析フローの短縮





先駆的研究



条件1で解析



条件2で解析



条件3で解析



条件4で解析......



今回の措置後









7.6 Mcore 条件1で解析



条件3で解析

条件4で解析

条件5で解析

先行研究の蓄積をもとに候補となる解析条件をいっ ぺんに探索

- 並列計算基盤KMRを活用(SACLAデータセンターで 利用実績あり)
- スパコン「京」時代に開発された技術。簡単に大 規模並列化可能

非専門家にも利用できる解析フローへ

GUIを整備し、非専門家への敷居を下げる

データ共有

情報科学研究者とのデータ共有を促進、共同研究 を支援



SACLAのバイオ系ユーザが利用 しているGUIの例。非スパコン ユーザでも100万枚規模の画 像解析が可能



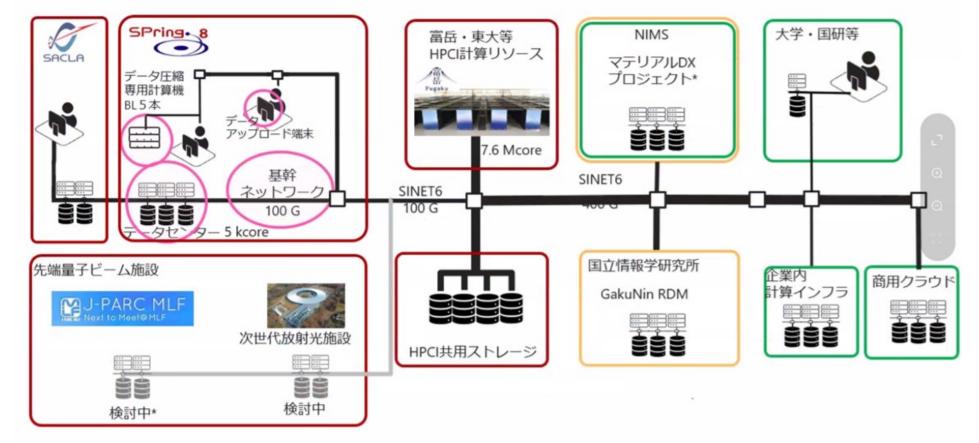


SPring-8データセンター構想: イメフラ





7



* クラウド上に設置を予定 T. Hatsui, RIKEN





SPring-8データセンター構想: インフラ











先端量子ビーム施設





次世代放射光施設







22

検討中

実験中の解析

1ユーザ500 core程度の利用を想定

大量データアクセスに最適な計算機 (ノードあたりのI/Oは富岳の5倍) XAFS-CTの場合、研究室で12時間かかる計算が、データ確認レベルであれば 10分程度で実行可能の見込み

データの一定期間の保管 (20PB)



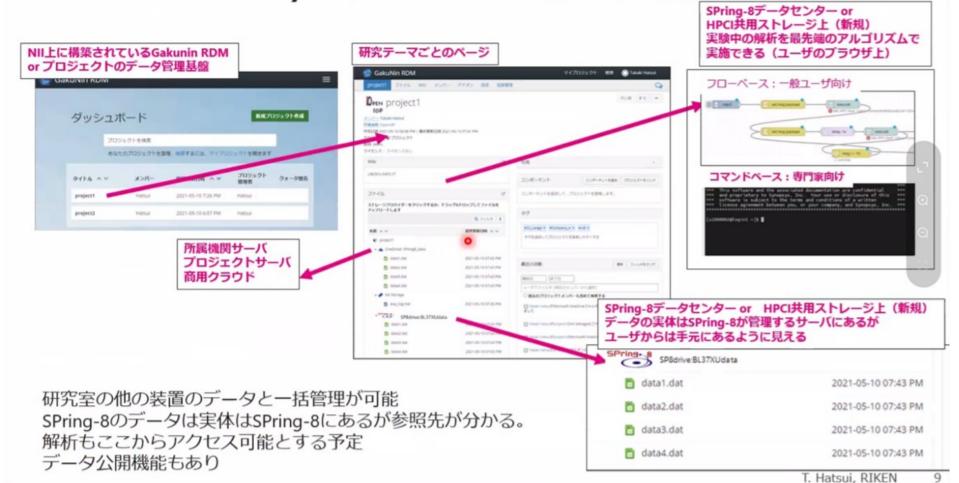
[3] T. Hiraki et.al., in preparation

T. Hatsui, RIKEN

7ラウド

* クラウド上に設置を予定

1A-3) NIIのGakuNin RDMでデータを管理



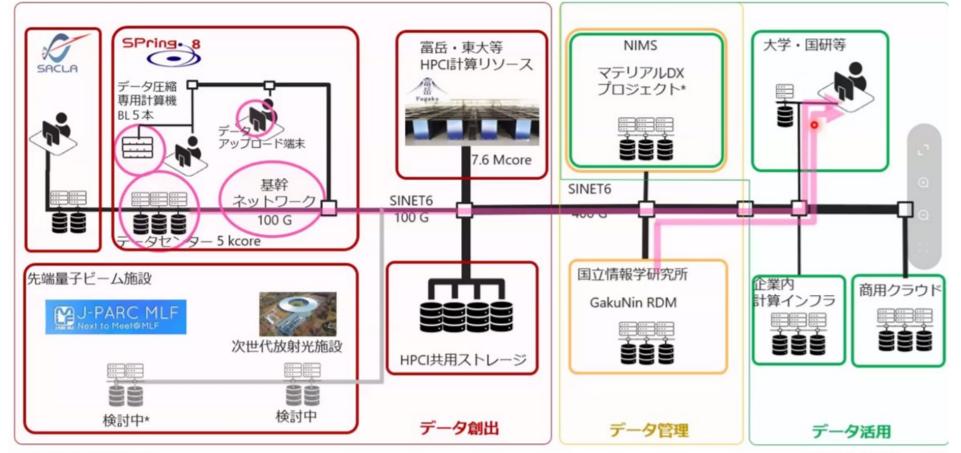




SPring-8データセンター構想: インフラ







* クラウド上に設置を予定





1) 多数試料系

第2回データワークショップ「SPring-8データセンター構想とMDXプロジェクトとの連携」

開催日時: 2022年2月25日(金) 13:00-17:00

開催形式: Zoomによるオンライン開催。

https://dncom.spring8.or.jp/workshop/data-workshop/index.html

第3回データワークショップ「SPring-8データセンター構想におけるデータ流通基盤」

開催日時: 2022年4月18日(金) 13:00-17:00

開催形式: Zoomによるオンライン開催



1)多数試料: 材料の基礎特性の精密データ





- 多くの試料の高品質データ
 - データの収集段階が大変
 - 個別に集めなくてはならない
 - データの使用許諾をとってもデータを集める手間が大変
 - データもそれぞれ違った形式で保存されている
- 今回の措置
 - データの流通基盤を提供
 - web経由でデータアクセスが可能(Amazon S3互換サービスを想定)
 - メタデータ(<u>ワークショップのwebでたたき台を公開中</u>)
 - 試料:記述方法についてはユーザコミュニティと連携(NIMS、放射光学会、先端量子ビーム施設)
 - 実験条件:施設側で整理
 - データ公開
 - 国立情報学研究所(NII)が進めている研究データ基盤、NIMSと連携

SPring-8データセンター構想の動機・現状および検討中のサービス

データの創出基盤・管理基盤・活用基盤の整備

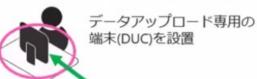
利用シーン

- 1A-1) NIMSのMDXプロジェクトヘデータを登録
- 1A-2) SPring-8データセンターヘデータを保存
- 1A-3) NIIのGakuNin RDMでデータを管理
- 1A-4) 企業内サーバーでデータ活用
- 1A-5) 商用クラウドでデータ活用
- 1A-6) データベース作成・公開へのサポート
- 1B) 複数量子ビーム施設のデータをアクセス



1A-1) NIMSのMDXプロジェクトヘデータを登録

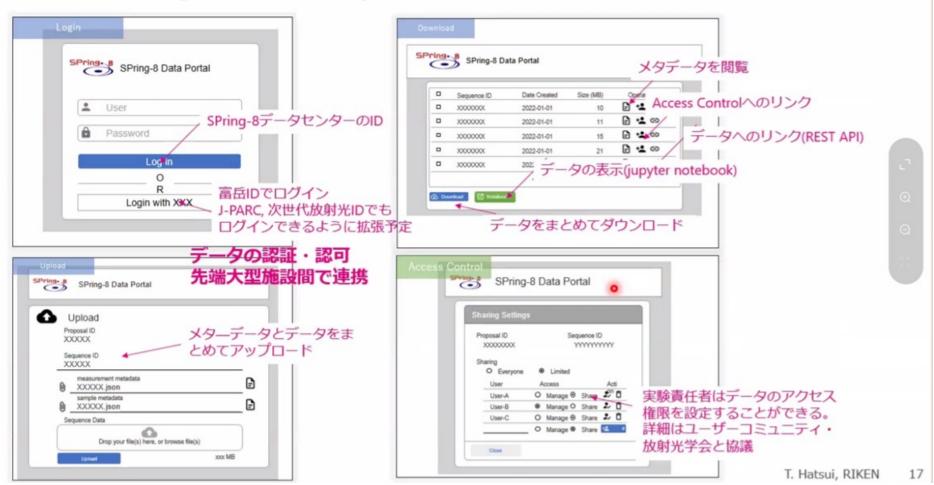




NIMSのアップロード用webサーバーの画面が表示される。

SPring-8のビームラインにデータアップロード専用の端末(DUC, 新設)を設置。この端末からNIMSの運営するサーバー(商用クラウド上)にアップロードする。

SPring-8 Data Flow Systemのユーザー画面(検討中の案)



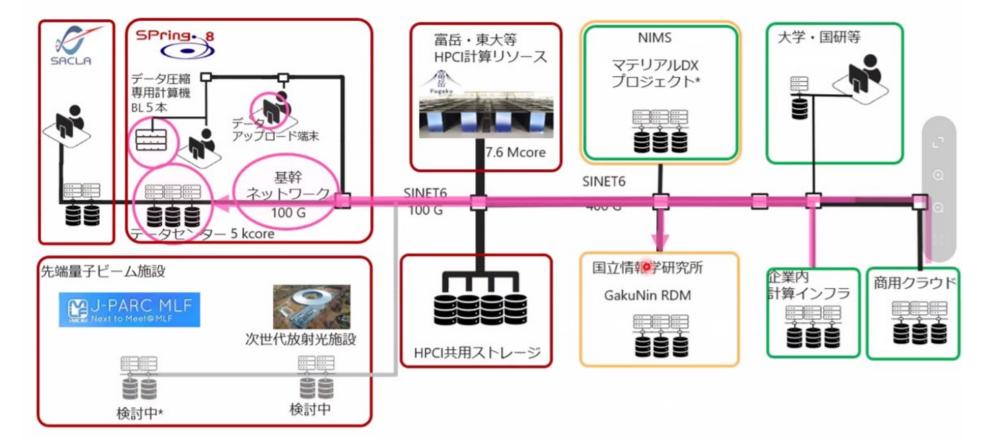




SPring-8データセンター構想: インフラ







* クラウド上に設置を予定



スケジュール



まとめ

- 類型化と課題、施設側で検討中の機能
 - (2) 大量高精細データ(少数試料)
 - オンサイトのデータセンター (新設) と富岳等スパコン
 - 使いやすいツール
 - 5ビームラインについて整備
 - (1) 多数試料
 - 国が進めている研究DXと歩調を合わせて整備
 - 国立情報学研究所NIIのGakuNinRDMとの接続
 - 物質・材料研究機構NIMSの材料DX拠点との連携
 - 量子ビーム施設間の連携
 - 共通
 - 情報科学研究者との共同研究の促進と成果の共有

 ← データの流通基盤
 - 企業ユーザのニーズへの対応← データの流通基盤、データ前処理
 - スケジュール
 - 2023年夏から共用を開始
- お願い:是非ご意見をお寄せください。
 - データセンターへのご要望
 - 試験利用への参加をいただける方
 - データセンター機能の利用を想定される専用BL
 - MDXへ参画されるBLは必ず

- ご連絡先 dncs@spring8.or.jp
- データ・ネットワーク関連の情報 https://dncom.spring8.or.jp/
- データワークショップ https://dncom.spring8.or.jp/workshop/data-workshop/
- 第3回データワークショップ 「SPring-8データセンター構想におけるデータ流通基盤」 2022年4月18日(金) 13:00-17:00